

4 学校関係者評価

- 昨年度の課題であった生徒募集向上に向けて、対策本部を設置し、学校の様子や取組を積極的に発信され、地域貢献を行う事で、今年度の志願者数増加につながったと思います。今後も、学校の頑張っている姿をどんどん発信していかれることを期待します。
- 生徒アンケート結果で、「進路に関する先生との面談」及び「悩みや相談への対応」という部分で、肯定的でない回答が3割超ある点が気になりました。なかなか言い出せないでいる生徒の想いを把握する取り組みが必要でないかと思いました。
- 生徒が、生活・服装・髪型に関するきまりを、25%程度理解できていないの回答は驚きました。子供達に理解を促す語り込みが必要なのかもしれません。
- 地域（外部）発信として、就職率や出席率等、素晴らしい成果があると思います。しかし、一部しか伝わっていなかったり、他にも進学率や国公立大学等への推薦枠等、もっと積極的にPRしたほうが良いと思います。
- 全体的に、努力の結果が表れていると感じました。部活動は、日頃の指導強化と地域やOB、保護者との連携も図られたら良いと思います。
- 先生方は細やかな教育・指導がなされ、厳しい教育現場の中で未来を担う子供達の健全育成のため、昼夜問わず御努力されている事に敬意を表します。心配するのは先生方の仕事量の多さです。仕事を楽しくする事は、なかなか難しいですが、もう少し精神的な“ゆとり”も必要だと思います。
- 工業高校の生徒は、地元企業にとって欲しい人材。卒業生も誇りを持っておられる方が多いという印象を受けます。

5 総合評価

- 今年度は学校活性化対策本部を設置し、学校広報誌の新聞折り込みや看板の設置、オリジナル団扇配布、文化祭テクノ広場開催等、新たな取り組みと共に、例年実施の中学生体験入学やこども科学フェアの充実と学校の良さを多くの機会を通して学校PR活動に取り組んだ。その成果が平成28年度入学者選抜志願者増加に繋がった。今後も継続して積極的なPRを図る。
- 学校目標や重点目標については、合格者説明会、始業式や終業式、PTA総会や各学年PTA等で周知している。生徒85%、保護者93%、職員100%と概ね浸透している。さらに認知度を上げるため、年間を通してあらゆる機会に周知を図る。
- 学力向上についてアンケート調査では、ほぼ全職員が分かりやすい授業を心掛けていると回答しているが、約2割の生徒が「分かりにくい」「わからない」と回答している。今後も生徒の実態を把握した上で、個別の支援等の対応策が必要である。また、生徒の約3割が授業に積極的に取り組んでいないと回答、今後、学習意欲の向上や進路、資格取得等の目標を持たせることが必要である。
- 進路指導については、進路に関する面談を職員は約9割実施していると回答しているが、3割超の生徒が行われていないと回答している。この隔たりを埋めていく必要がある。本年度も就職内定100%を達成し、大手企業にも多数内定した。進学は国公立大学に1人合格と昨年度5人を大きく下回った。しかし、公務員の合格者（警視庁、京都府警、八代市消防、自衛隊）は11人と昨年度の1人を大きく上回った。
- 資格取得については、各科とも熱心に取組み、ジュニアマイスターの取得者は昨年度63人から2人増えて65人であった。
- 校内環境美化については、100%に近い保護者がよく整備されていると回答しており、生徒及び職員も約8割が環境美化が良いと感じている。しかし、ゴミの分別と軽減については、昨年度と比べ可燃物の微増が見られた。今後は、現状の把握・分析とゴミの資源化徹底と環境美化意識を高める必要がある。
- 部活動では、陸上部、空手道部、卓球部、弓道部が全国大会に出場、コンピュータ部、水泳部が九州大会に出場した。
- 生徒は全体的に落ち着いており、生活指導面においては服装、髪型も整い、ほとんどの生徒が自ら挨拶ができており、地域や企業からの評価も高い。
- SSWが本校に配置されて3年目、SCは2年目を迎え、ともに相談件数は年々増えてきている。今後も相談体制の充実を図り、個別の対応が必要である。

6 次年度への課題・改善方策

- | | | | |
|-------------|-----------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| ① 学力の向上 | ○ ICT活用授業の充実 | ○ アクティブラーニングの積極的活用 | ○ 各教科の授業研究の更なる充実 |
| ② 資格取得の取り組み | ○ ジュニアマイスター取得増加に向け、各科が連携した指導体制の確立 | ○ 朝課外の内容充実と効率化 | |
| ③ 地域への発信と連携 | ○ ホームページの充実と最新情報の更新 | ○ 学校案内や広報誌の充実 | ○ 年間を通じた計画的な広報活動 |
| | ○ 中学生を対象とした「ものづくり教室」等の充実 | ○ ものづくりや部活動等を通しての地域貢献 | |
| ④ 進路指導体制の強化 | ○ 就職・進学・公務員の指導体制の強化 | ○ 企業との連携強化 | ○ 進路意識高揚のための各種ガイダンスの工夫改善 |
| | ○ 国公立大学と公務員受験対策並びに組織的体制の強化 | ○ 家庭や関係部署との連携強化 | |
| ⑤ 校内組織の充実 | ○ 人権教育指導体制の充実 | ○ 人権教育、特別支援教育と教育相談組織の連携強化 | |
| | ○ 政治的教養を育む教育の推進 | ○ 特別支援教育の組織強化(職員研修と関係機関との連携) | |
| ⑥ 交通安全教育の徹底 | ○ 交通安全意識高揚のための講話 | ○ 自転車の交通ルールとマナーの徹底 | ○ 保護者と連携した交通安全教育の充実 |